

H2サビストッパー施工要領書

コンクリート面への施工方法



- 1 施工埋の塵・汚れ・鉄筋に沿って発錆する錆汁等を除去し、程度によっては高圧洗浄を用いる。また、脆弱な箇所や欠損・ひび割れは、あらかじめ補修モルタル等で補修する。



- 2 施工面を乾燥状態にし、2回塗布又は噴霧する。
(約200cc/m²/回)



- 3 2回目施工の間隔を1時間以上とし、乾燥状態であることを確認して施工する。



- 4 施工は、噴霧器・ローラー・刷毛等を用い均一になるよう施工する。

注意事項

- 1 皮膚に触れた場合は、直ちに水洗いして下さい。
- 2 目に入った場合には、直ちに清浄な流水で少なくとも15分以上、目を洗淨した後、速やかに眼科医の手当てを受けてください。
- 3 散布した時に、コンクリート表面を流れ落ちる場合がありますが、その場合は塗布・散布どちらでも、少しずつ時間をかけて浸透させながら行ってください。
- 4 コンクリートが濡れた状態であっても、モルタル仕上げが出来ますので、左官仕上げは乾くまで待つ必要はありません。
- 5 保管する温度は、マイナス2℃以下にならない場所で保管して下さい。